

茨城県立鹿島高等学校 グランドデザイン 2026

～ 未来志向でのチャレンジ ～

目指すべき学校像

生徒たちが時代の大きな変化をチャンスと捉え
予測困難な未来に対応する考え方と力を身に付けていく学校

(その結果)

自律した生徒たちによる多彩な個性と自由な発想に満ちた活力ある学校の実現

校訓

自治・勤勉・快活

3つの方針（スクール・ポリシー）

「育成を目指す資質・能力に関する方針」（グラデュエーション・ポリシー）

- ・予測困難な未来をポジティブに楽しく生きるための「最重要 6 項目」を身に付ける
①主体性 ②チャレンジ精神 ③柔軟性 ④国際的な視野 ⑤コミュニケーション力 ⑥情報活用力
- ・社会と地域の課題に対する感性を磨き、シビックプライドを醸成する

「教育課程の編成及び実施に関する方針」（カリキュラム・ポリシー）

- ・全教科の授業を通じ、主体的な学びの姿勢の定着と、思考力・判断力・表現力の向上を図る
- ・進学重視型単位制の特徴を活かし、個に応じた学習指導及び希望進路の実現につなげる
- ・理数教育・国際教育・キャリア教育の充実に向けた本校独自の取り組みを継続的に進化させる

「入学者の受入れに関する方針」（アドミッション・ポリシー）

- ・自分の将来を他人任せにすることなく、自らの意思で切り拓いていこうとする生徒
- ・学校行事や部活動などに主体的に取り組み、他者を尊重し、集団に協力できる生徒
- ・向上心があり、自分で決めた高い目標の達成に向け、工夫しながら努力を継続できる生徒

育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)

予測困難な未来をポジティブに楽しく生きるために身に付ける最重要 6 項目
～ 育成を目指す人材像～

① 主体性

- ・自分の頭で考え、判断し、自らの意思で行動することができる
- ・目標と行動の決定を他人任せにせず、結果を他責にしない姿勢を持つ
- ・自分の意見を持ち、臆することなく発言できる

② チャレンジ精神

- ・自分で決めた目標の達成に向け、失敗を恐れず、失敗に挫けず、チャレンジを継続できる

③ 柔軟性

- ・物事を多角的・多面的に見ることができ、既成概念や古い常識に縛られず自由な発想ができる

④ 国際的な視野

- ・「世界の中の日本」と「日本の中の世界」を思念し、諸外国の人々との交流やビジネスを志す

⑤ コミュニケーション力

- ・相手の言いたいことを正しく理解し、自分が言いたいことを正しく伝えることができる
- ・自分と違う意見でもすぐには否定せず、一度受け止めて冷静に考えることができる

⑥ 情報活用力

- ・目的に対してどのような情報を集めるのが効果的かという着眼点を持つ